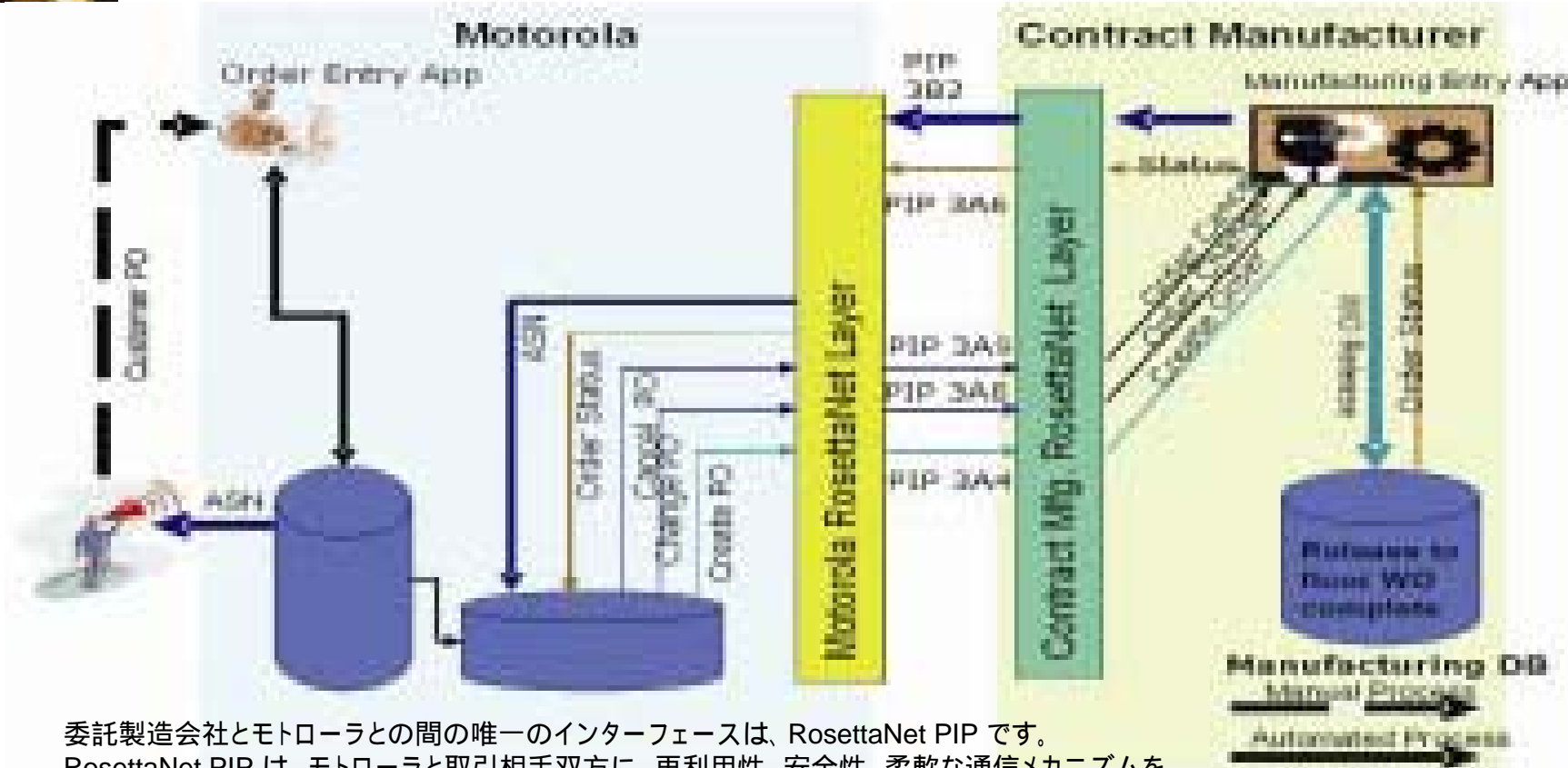




RosettaNet Case Study

Motorola and RosettaNet

RosettaNet Web siteに掲載されたものを、2007.01.18にRNJで参考和訳した。
そこから、ビジネスプロセスのみ抜粋。



委託製造会社とモトローラとの間の唯一のインターフェースは、RosettaNet PIP です。RosettaNet PIP は、モトローラと取引相手双方に、再利用性、安全性、柔軟な通信メカニズムを提供します。注文の作成は、PIP3A4 を実装することによってさらに正確に、リアルタイムになりました。手作業で処理されていた注文取消と注文変更は、新システム PIP3A8 と PIP3A9 によって、今や完全に自動化されています。より正確でリアルタイムな注文状況情報が、PIP3A6 の実装により、委託製造会社からモトローラに伝達されます。出荷およびロジスティクス業務は、PIP3B2 の実装により、さらに自動化が進んでいます。